

書店印・取扱先

『日本の奨学金はこれいいのか!』を()冊注文します

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者
氏名

送り先 〒()-()

() () 電話()

ご購入のうえ、最寄りの書店が取扱先、あるいはあけび書房が著者へご注文下さい。

キリトリ線

ひどすぎる実態を告発し、 その元凶、改善策を解明。 困っている方の相談窓口、救済方法も提示

奨学金問題対策全国会議 [編]

伊東達也、岩重佳治、大内裕和 著
藤島和也、三宅勝久

第1章 ● 総論

教育における格差と貧困

—「貧困ビジネス化」した奨学金問題から考える
奨学金問題対策全国会議共同代表・中京大学教授 大内 裕和

第2章 ● ルポ・奨学金地獄

若者の借金奴隷化をたくらむ 「日本学生支援機構」

—延滞金を膨らませて骨までしゃぶる*奨学金、商法
ジャーナリスト 三宅 勝久

第3章 ● 相談・救済活動の現場から

「奨学金被害」の実態と救済への道

—制度上の諸問題、救済制度活用、そして改革への提言
奨学金問題対策全国会議事務局長・弁護士 岩重 佳治

第4章 ● 座談会

日本の未来を奪う「学生ローン=奨学金」

岩重 佳治 (司会兼、奨学金問題対策全国会議事務局長)
大内 裕和 (奨学金問題対策全国会議共同代表)
藤島 和也 (北海道大学大学院生)
三宅 勝久 (ジャーナリスト)

● 資料編

本書「まえがき」より

いまの日本では奨学金を利用して大学などに通うことが普通になっています。個人で負担する教育にかかる費用が、世界の国々に比べ日本は高額で、さらに年々その額が高くなり、それにもかかわらず世帯の収入が減少していますから、奨学金利用者が急増しているのです。

奨学金利用者が増え続ける一方で、学校卒業者の就職状況は悪化しています。そのため奨学金を返していけるだけの収入を得られず、奨学金の返済が困難になる人も急増しています。……

奨学金という名の
貧困ビジネス

日本の 奨学金は これでお いのか!

奨学金問題対策全国会議 [編]
伊東達也、岩重佳治、大内裕和 著
藤島和也、三宅勝久

返済に苦しむ若もの急増

奨学金
地獄

奨学金制度の問題点、改善策は何か。
困っている方の相談窓口、救済方法も提示

お金がなくても安心して学べる社会へ

あけび書房

定価 本体1600円+税

46判、200ページ **1680円** ISBN978-4-87154-117-6

あけび書房 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5 TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
E-mail: akebi@s.email.ne.jp http://www.akebi.co.jp 価格は税込